

第3節 東北地域における自家用発電設備の設置状況

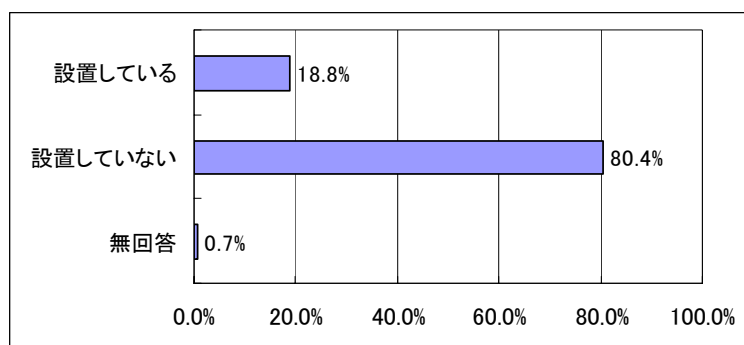
アンケート調査では、東北地域における自家用発電設備の設置状況、今後の導入計画等を把握するため、需要家に対するアンケート調査を実施した。なお、アンケート調査の実施概要については、本章「第2節 東北地域における電力小売市場の状況」に関するアンケート調査と同様である。

(1) 自家用発電設備の設置状況

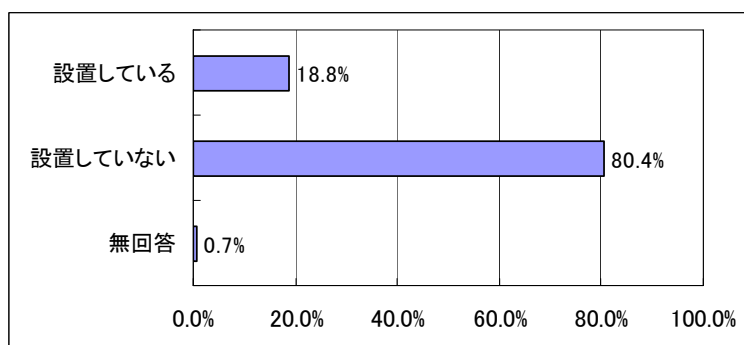
①設置状況

自家用発電設備を設置しているか質問したところ、18.8%の需要家が設置していると回答した。自家用発電設備の設置状況については、全国とほぼ同じ状況である。

図表 94 自家用発電設備の設置状況（東北）



図表 95 自家用発電設備の設置状況（全国）



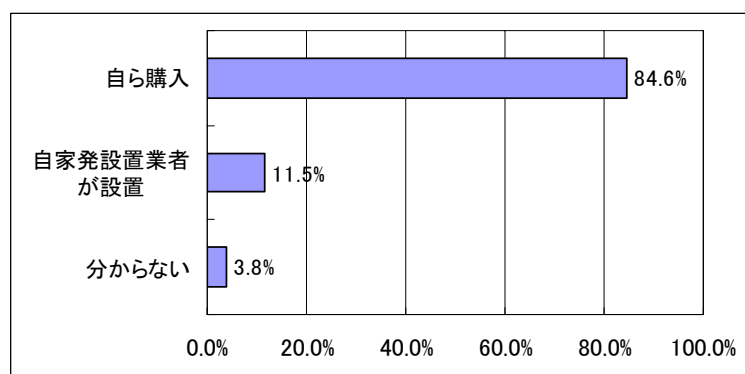
（資料）経済産業省 需要家アンケート（2005年2月）

②設置方法

自家用発電設備を設置していると回答した需要家に対して、誰が設置したかについて質問したところ、84.6%の需要家が自ら設置したと回答した。

自家発電設置業者が設置したと回答した需要家も 11.5%いることを考えると、東北地域においてもオンサイト事業者が事業活動を行っていることが分かる。

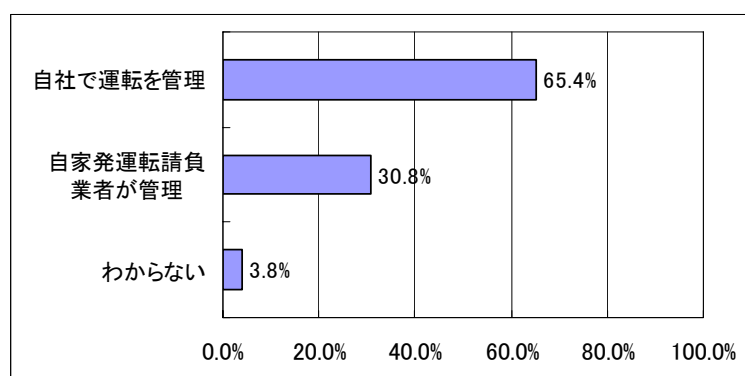
図表 96 自家用発電設備の設置方法（東北）



③運転方法

自家用発電設備を設置していると回答した需要家に対して、だれが運転しているかについて質問したところ、30.8%の需要家が、自家発電運転請負業者が運転していると回答した。自家用発電設備の設置だけでなく、運転のみを請け負っている事業者が存在していることが分かる。

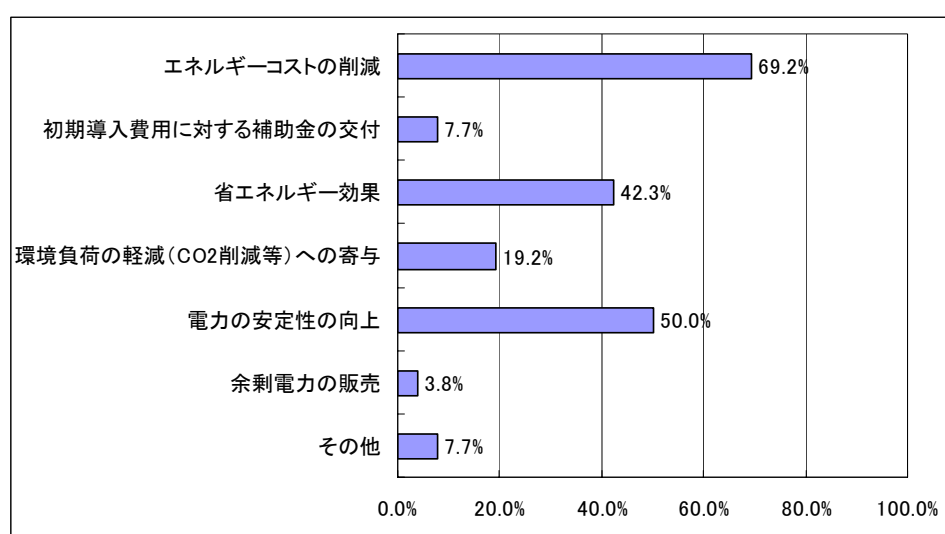
図表 97 自家用発電設備の運転方法（東北）



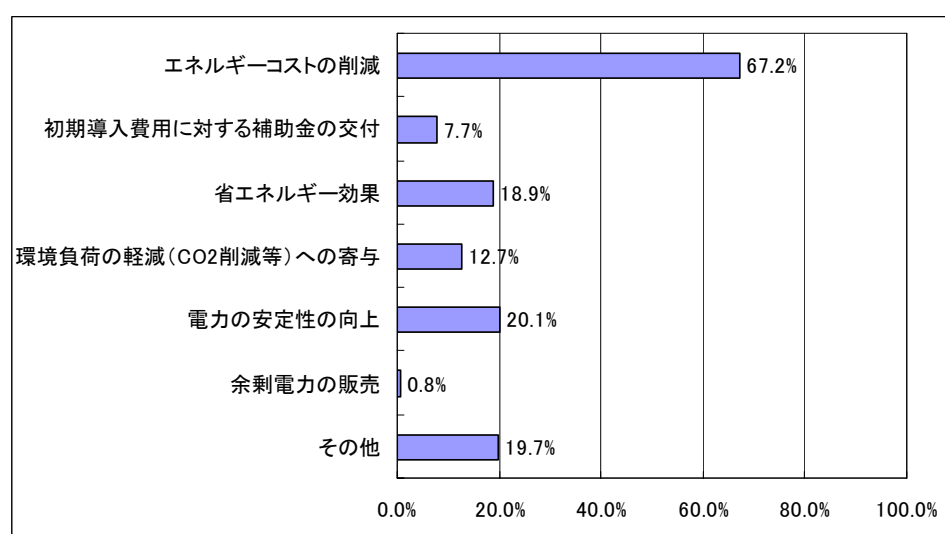
(2) 自家用発電設備の導入目的について

自家用発電設備を設置しているか需要家に対して、導入した目的について質問したところ、コスト削減が 69.2%と最も高く、電力供給の安定性向上が 50.0%、省エネルギー効果が 42.3%と続く。全国との比較では、省エネルギー効果、環境負荷の軽減（CO2 削減等）への寄与を挙げた需要家が多いこと（それぞれ 23.4%、6.5%、東北地域が高い）、電力の安定性向上を挙げた需要家が多いこと（29.9%東北地域が高い）、若干ではあるが余剰電力の販売を挙げた需要家が多いこと（3.0%東北地域が高い）が挙げられる。

図表 98 自家用発電設備の導入の目的（複数回答可）（東北）



図表 99 自家用発電設備の導入の目的（複数回答可）（全国）



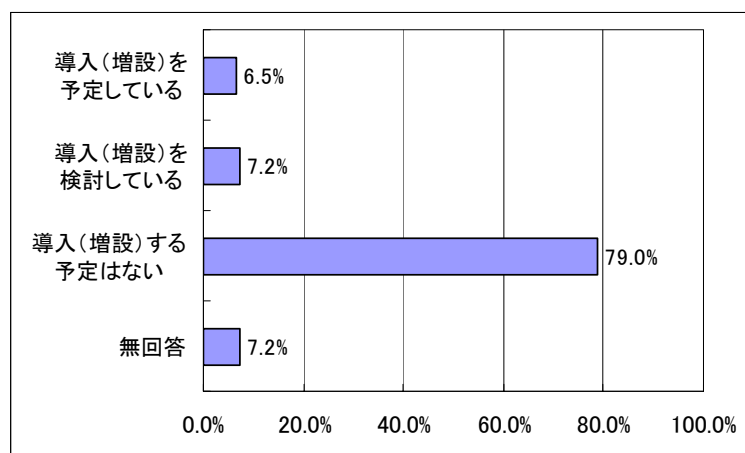
（資料）経済産業省 需要家アンケート（2005年2月）

(3) 今後の導入見込みについて

①導入計画の有無

今後、自家用発電設備を導入（既に導入している需要家については増設）する計画があるか質問したところ、導入（増設）を予定している、もしくは検討していると回答した需要家は 13.7%に留まった。

図表 100 自家用発電設備の導入計画の有無



②導入方法（計画）

導入を予定していると回答した需要家に対して、その方法について質問したところ、自社で購入すると回答した事業者が 55.6%と大半を占め、オンサイト事業者が設置と回答した需要家は 11.1%と少数に留まった。

図表 101 自家用発電設備の導入方法（計画）

